

BCPコンサルが開発した平時兼用

多用途 安否確認システム

医療用途からの進化と拡張

平時利用の積み重ねで身構えない訓練

安否確認は企業でも町内会でも必要となる場面がありますが、手段を確立していなければ手間のかかる作業となってしまいます。非常時にしか使わないシステムに費用負担することは躊躇され、減多に触らないシステムではヒューマンエラーも発生します。そこで我々は平時利用に注力してシステムを開発しています。研修会場での〇×投票、出欠管理、コロナ禍で常態化した体温報告にも応用できます。



安否情報登録

スマホ等のブラウザで安否を登録、居合わせた他人の端末でも登録可能。入力は文字と択一式を併用可能。

登録情報はメール形式で即時送信、登録者にメールアドレスなどは不要、自動的にメール変換する仕組み。

登録情報集計

サーバのデータは保存性、真正性、見読性を兼ねるメール形式。

集計や出力は本製品で対応。即時集計が必要な投票にも簡単に応用。

職員参集や受援など医療福祉系に特有の情報収集にも標準で対応。

管理の安全

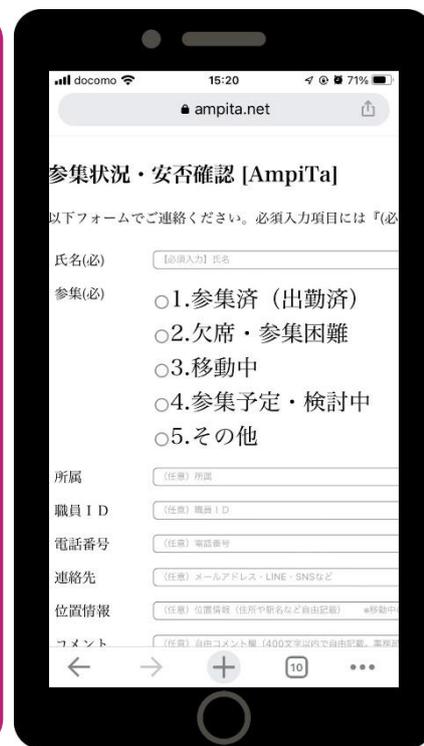
動作・保管ともUSBメモリ1本で完結、簡単に複製でき分散備蓄可能。

突合点検の名簿は外部ファイル参照型、保管中は個人情報と関係せず、始動後も個人情報と関係しない運用が選択でき情報管理負荷を軽減。

自動・軽量

PHPやHTML形式の登録フォーム等自動生成機能は発災時の通信抑制に配慮し10KB未満のファイルを出力。

輻輳状態を想定した検証の結果、200kbps以下の低速通信で500件の報告データの同時処理を確認済。



発災時の対応

確認対象者はスマホ等から状況登録
管理者は本製品を起動し受信開始
定期受信 (自動受信機能使用時)
集計や出力したデータの活用

平時の備え

本製品の初期設定
登録フォーム制作 (自動生成機能あり)
登録フォーム公開 (レンタルサーバ等)
登録フォーム周知 (QRコード配布など)

動作要件

パソコン (Windows)
インターネット接続 (汎用)
レンタルサーバ (容量50KB未満)
メールアドレス

多用途安否確認システム

AmpiTa
アンピタ

AmpiTa Project

<https://ampita.net>
info@ampita.net


販売者